授業科目名・形態	医療保健制度論　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	平林　朋子	実務経験の有無	有	開講期	3 年後期
科目ナンバリング	W5-3009R				

【授業の主題】

本講義は、社会保障制度の中の医療保健制度の構造を理解し、その関連諸制度についても理解できるよう学んでいく。保健医療領域での、必要な知識を得ることを目標とし、実務の中でどの様に利用されているかを理解することを主題とする。

【到達目標】

1.社会保障制度の中の医療保健制度の構造を理解する。
2.医療に関する諸制度を理解する。
2.医療費に関する諸制度を理解する。

【授業計画・内容】

第１回　オリエンテーション　日本の社会保障制度
第２回　医療サービス提供の仕組み①
第３回　医療サービス提供の仕組み②
第４回　医療に関する諸制度①
第５回　医療に関する諸制度②
第６回　医療費等の自己負担を軽減する制度①
第７回　医療費等の自己負担を軽減する制度②
第８回　国民医療費　まとめ

【授業実施方法】

講義形式とする。講義開始時に前回の学習内容についての小テストを行い知識の定着を図る。

【事前・事後学習】

・教科書の講義内容に関する部分を読み、不明点を調べる等、事前学習を 2 時間以上行うこと
・講義内容を踏まえ、復習・考えの整理を毎回 2 時間以上行うこと。

【主な関連する科目】

「保健医療論」「社会保障論Ⅰ」「社会保障論Ⅱ」

【教科書等】

「医療福祉サービスガイドブック」2026 年度版　医学書院

【参考文献】

講義内で都度紹介する。

【成績評価方法】

筆記試験　80%　小テスト　15%　講義への取り組み　5%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

医療ソーシャルワーカーとして、医療現場での実践を通し、医療にかかわる色々な制度が現実にどの様に利用されているのか、クライエントの医療を受ける権利、生活を守るためにどの制度をどの様に使えばよいのか、実例を通して講義していく。

【学生へのメッセージ】

医療領域はサービス内容が多岐にわたり複雑です。また、関連分野も多く知っていなければならないことも多いです。難しいと思わず、この機会に一緒に学んでいきましょう。